

7. 生産・出荷・在庫

生産は、このところ弱含んでいる。

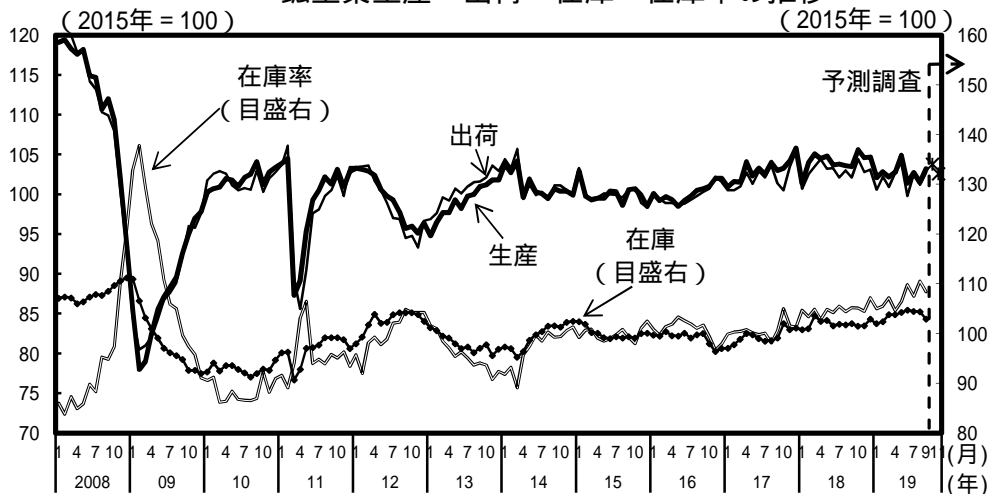
(%)

	[2017年] 2017年度	[2018年] 2018年度	2019年 1 - 3月期	4 - 6月期	7 - 9月期	2019年 7月	8月	9月
鉱工業生産指数	[3.1] 2.9	[1.1] 0.3	(2.5) 1.7	(0.6) 2.3	(0.5) 0.8	(1.3) 0.7	(1.2) 4.7	(1.7) 1.3
鉱工業出荷指数	[2.5] 2.2	[0.8] 0.2	(2.1) 1.6	(1.0) 2.7	(0.1) 0.1	(2.7) 1.9	(1.3) 4.5	(1.5) 2.2
鉱工業在庫指数	[4.1] 5.1	[1.7] 0.2	(0.9) 0.2	(0.9) 3.0	(1.7) 0.9	(0.2) 2.5	(0.1) 2.6	(1.4) 0.9
製造工業生産能力指数 (2015年 = 100)	[99.3] 98.8	[98.7] 98.7	98.7	97.8	97.8	97.8	97.8	97.8
製造工業稼働率指数 (2015年 = 100)	[102.3] 102.7	[103.1] 102.5	(100.5)	(102.4)	(100.6)	(102.3)	(99.3)	(100.3)
第3次産業 活動指数	[0.8] 1.1	[1.1] 1.1	(0.0) 1.0	(0.2) 0.8	P (0.7) P 1.9	(0.1) 1.4	P (0.3) P 0.5	P (1.8) P 3.8

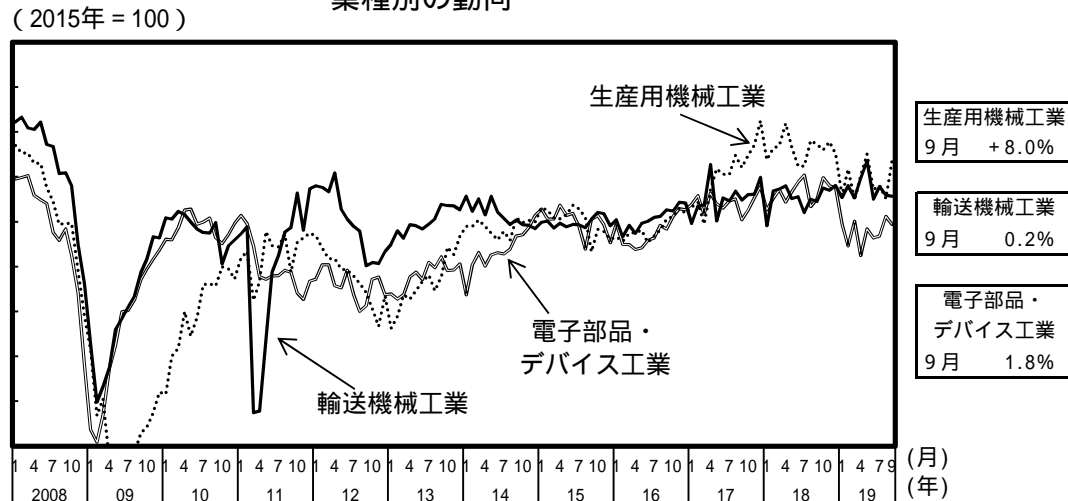
予測調査
10月 0.6%
11月 1.2%

- (備考) 1. 経済産業省「鉱工業指数」「製造工業生産予測調査」「第3次産業活動指数」により作成。Pは速報値。
 2. 鉱工業生産・出荷・在庫指数、第3次産業活動指数の暦年・年度の下段は前年度比、上段の[]内は前年比。四半期・月次の下段は前年同期(月)比、上段の()内は季節調整済前期(月)比。
 3. 製造工業生産能力指数の暦年・年度の下段は原数値(年度)、上段の[]内は原数値(暦年)。四半期次・月次は原数値。
 4. 製造工業稼働率指数の暦年・年度の下段は原数値(年度)、上段の[]内は原数値(暦年)。四半期次・月次は季節調整値。

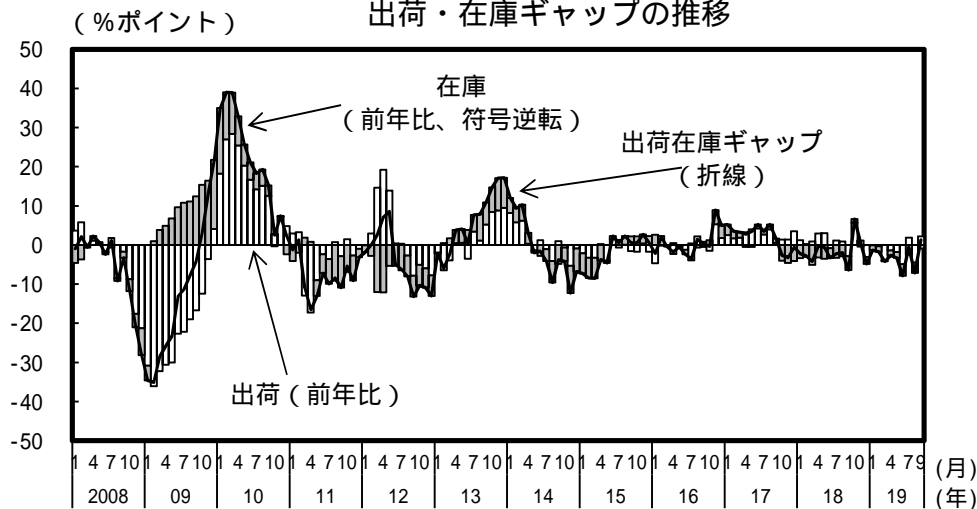
鋳工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移



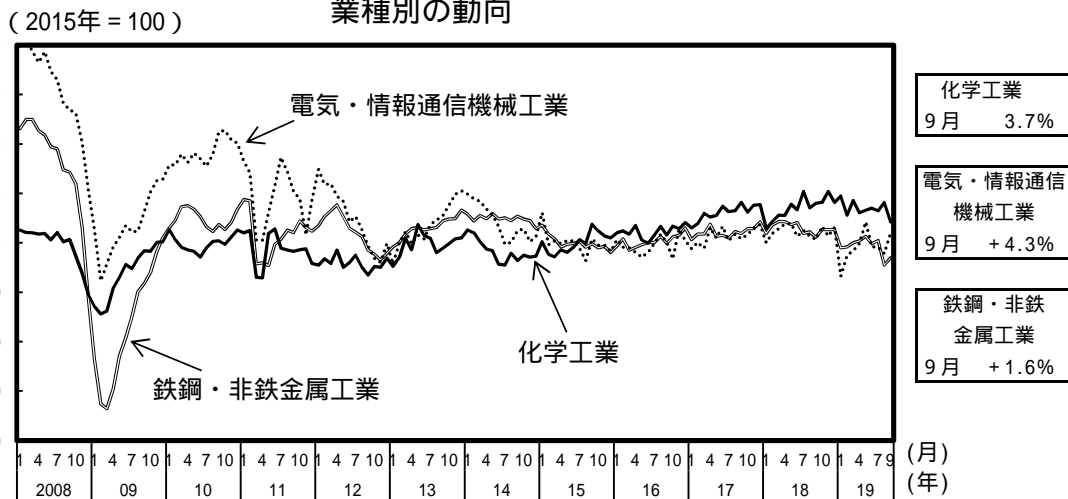
業種別の動向



出荷・在庫ギャップの推移



業種別の動向



(備考) 経済産業省「鋳工業指数」により作成。出荷・在庫ギャップ = 出荷(前年比) - 在庫(前年比)。